



2020年12月25日

各位

スパークス・グループ株式会社
代表取締役社長 グループ CEO 阿部 修平
(コード8739 東証第一部)

稼働中再生可能エネルギー発電施設を投資対象とする2号ファンドのローンチ

1号ファンドと合わせ最大出資規模約900億円ブラウンフィールド・ファンド

スパークス・グループ株式会社子会社のスパークス・アセット・トラスト&マネジメント株式会社において、2020年11月25日に設立いたしました再生可能エネルギーブラウンフィールド・2号ファンド（稼働中再生可能エネルギー施設への投資ファンド。以下、ブラウン2号ファンドという）の運用を開始しましたことお知らせ致します。

2017年より運用を行っております再生可能エネルギーブラウンフィールド・1号ファンド（以下、ブラウン1号ファンドという）につきましては、今般、最大出資枠の約470億円の投資を完了し、運用事業資産規模を約1,500億円まで拡大しております。ブラウン2号ファンドは、2021年3月末まで追加募集を行い、出資規模最大400億円を目指してまいります。

化石燃料に依存しないクリーンなエネルギーである再生可能エネルギー発電施設への投資は、正に世界で関心が高まるESG（環境・社会・ガバナンス）投資の趣旨に適った投資といえます。私共は投資家の皆様とともに、再生可能エネルギー発電施設への投資を通じて、日本の持続可能な社会の実現・エネルギー自給率の向上に貢献してまいります。

また、世界的なインフラ需要の拡大している中、世界の国々が持続的な経済成長を遂げるためにも質の高いインフラの必要性が高まっております。そのような環境下、再生可能エネルギーのみならず、質の高いインフラにファンドという仕組みを使って、良質な資金を呼び込み、世界の持続的な発展にも貢献出来るよう更なる飛躍を目指す所存です。

ファンド名	スパークス・再生可能エネルギー・ブラウン2号投資事業有限責任組合
最大募集金額	400億円
出資者	GP：スパークス・グループ株式会社 LP：年金基金、生命保険会社 他
ファンド期間	ファンド組成日から20年間
投資期間	2025年10月31日まで

■ 本件に関するお問い合わせ先

スパークス・グループ株式会社 広報室
TEL：03-6711-9100 / FAX：03-6711-9101
pr_media@sparxgroup.com